

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成23年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県立愛宕山こどもの国	所管課	福祉保健部児童家庭課
所在地	甲府市愛宕町358-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和46年5月5日
管理方式	指定管理者(財団法人山梨県青少年協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立愛宕山こどもの国設置及び管理条例		
設置目的	児童の健康を増進し、かつ、情操を豊かにし、もって心身ともに健やかな児童の育成に寄与するためにこどもの国を設置する。		
主な施設内容 (定員等)	1 自由広場 36,500㎡(ライオンの池、砂場、あずまや、管理棟) 2 変形自転車広場 2,000㎡(管理棟88㎡ トイレ) 3 芝生広場 2,079㎡ 4 キャンプ場 7,600㎡(テントサイト20区画、炊事場、倉庫、管理棟、雨天時食事場、トイレ) 5 テラス道、遊歩道、ゲーム水路、花の迷路、駐車場(200台)		
主な業務内容	○遊び、憩いの場を提供すること ○主催事業の実施		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	甲府市及び近郊の都市公園
-------------------	--------------

3. 利用状況

単位:人、%

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (計画値)
利用者数	施設利用者数	180,846	175,563	184,179	
	事業参加者数	99,299	90,611	92,721	
	利用者数合計	280,145	266,174	276,900	
	目標値	280,530	283,335	286,168	289,030
	目標値設定の考え方	平成19年度目標値の1%増を目標値と設定している。	平成21年度目標値の1%増を目標値と設定している。	平成22年度目標値の1%増を目標値と設定している。	平成23年度目標値の1%増を目標値と設定している。
	対21年度比	100.0%	95.0%	98.8%	103.2%
キャンプ場稼働率	6.0%	3.5%	2.7%		

4. 収支状況

単位:円、%

		平成22年度	平成23年度 (計画値)	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (計画値)
収入	施設利用料	163,000	141,000	68,000	143,000
	指定管理者委託料	47,524,000	47,102,000	47,102,000	46,821,000
	その他	886,000	3,837,000	4,101,000	4,662,000
	収入合計(A)	48,573,000	51,080,000	51,271,000	51,626,000
支出	人件費	30,852,000	35,536,000	27,852,000	35,092,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	17,638,000	15,544,000	22,623,000	16,534,000
	(うち外部委託費)(B)	6,029,000	7,140,000	14,568,000	9,583,000
	支出合計(C)	48,490,000	51,080,000	50,475,000	51,626,000
収支差額(A-C)		83,000	0	796,000	0
外部委託比率(B÷C)		12.4%	14.0%	28.9%	18.6%
利用者一人当りの経費		179	165	170	162

※直営の年度は、県の収支を記入し、指定管理者施設の年度は、指定管理者の収支を記入する。

※利用者1人当りの経費の算定式は、指定管理者委託料÷利用者数。

5. 利用者満足度

実施方法等	調査項目①②③⑤ 実施時期:平成23年4月～24年3月、実施方法:施設利用者へのアンケート、回答数:495人 調査項目④ 実施時期:平成23年4月～24年3月までの各事業開催時、実施方法:事業参加者へのアンケート、回答数:296人
-------	--

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①設備・備品の状況	83.0%	14.0%	3.0%	0.0%
②利用方法	79.0%	17.0%	4.0%	0.0%
③受付・接客対応	74.0%	22.0%	4.0%	0.0%
④事業内容	93.0%	6.0%	0.0%	1.0%
⑤利用者サービス	73.0%	22.0%	5.0%	0.0%
各項目の平均	80.4%	16.2%	3.2%	0.2%

※調査項目は、施設ごとに適宜変更する。

利用者の意見	○自由広場のトイレの改善をお願いしたい。屋外のトイレの便器が汚く、悪臭がする。 ○駐車場が狭い。 ○竹馬のやり方等、一緒に教えて頂けたらうれしい。 ○大いに自然に触れることができ、子どもにとって良かった。 ○キャンプ場の申込み手続きが面倒だった。
利用者の意見への対応	○施設・設備に関しては、出来るところから改修し、利用しやすい施設にする。 ○駐車場はこどもの国と科学館のイベントが重なると混雑するため、臨時駐車場の確保をするとともに、シャトルバスでの来園について周知を図る。 ○竹馬やコマの指導については、配置の職員が指導できるよう職員体制を整える。 ○キャンプ場の利用申込については、出来るだけ提出書類を少なくするよう努力しているが、オートキャンプ場とは異なるため、申込書の事前提出や、打ち合わせが必要なことはご理解いただく。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	○定期的に巡回を行うことにより、施設内の安全及び適正管理に努めている。	○計画どおり適正に業務執行されている。
運營業務	○安全に、楽しく利用できるよう、事前打ち合わせを適切に行い、必要な指導・援助を行った。	○計画どおり適正に業務執行されている。
自主事業	○自然のマナーや自然環境の保護を考える機会の創出を図った。 ○普段では出来ない体験を通して家族での協力、親睦を図ることができた。	○計画どおり適正に業務執行されている。 ○今後も、募集定員が満たされるよう、事業内容や実施時期などに工夫が必要である。
利用状況	○全体の利用者は、昨年度より増加した。事業参加者数についても、土日祝日に実施されている「季節のあそび・工作」や冬期に実施している「焼いもを楽しもう！」が定着化し、多くの来園者が得られた。	○利用者数は前年度より増加している。 ○今後も、利用者ニーズに合致した事業展開を図るとともに、新規利用者確保のためのPRを行うなどの取り組みが必要である。
収支状況	○キャンプ場使用料が大幅に減少したため、施設整備を行い利用しやすい環境づくりをするとともに、育成団体や家族へ向けてPRを図る。	○人件費の削減に努めるなど支出の削減に努めている。 ○キャンプ場利用者の原因分析を行い、それに基づき利用促進を図る必要がある。
利用者満足度	○総合的には、良い評価を得ている。引き続き、利用者に満足していただけるよう努力していく。 ○キャンプ場のサイトの整備を徹底し、利用者に気持ちよく使っていただきたい。	○利用者の満足度向上に向けた取り組みを全職員に徹底させるとともに、ニーズに合致した事業展開を図る必要がある。
運営目標の達成状況	○入園者数は昨年度に比べ約4%増加しているが、目標値の約97%となっている。 ○主催事業や自主事業によっては、参加者が少ない事業もあるが、概ね利用者ニーズに合った取り組みを行っているといえる。 ○参加者が少ない事業については、募集方法や事業内容に工夫が必要である。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	○施設管理・主催事業・自主事業等について、業務計画書等に基づき適正に執行されている。引き続き、利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に取り組むこと。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	○利用者アンケートや参加率などから既存の事業の見直しを行うことにより、より魅力ある施設となるよう取り組んでいる。 ○利用者の満足度の向上のため、業務計画書に沿った適正な管理に努めている。	

7. 管理体制(組織図)

